

みなさんはへいわはなんだとおもいますか？ みなさんはしゃかいにへいわがあるとおもいますか？ ぼくはおもいません。

ぼくたちはあゝあむあゝあいくm と います。あゝあむあゝあいくm は ”へいわをあなたに“ といういみです。

でも ぼくはほんとのへいわはぼくたちのしゃかいにないとおもいます。

どしてへいわがないかしてますか？

おうくおひとわぼくたちがすばたししゃきにいとおもっています。

なんてかなしことでしょ？ ぼくはそおもいません。なぜなら、まいにちちがいがげいいんできすつけらえるひとがいるからです。

たとえば、ぼくのともだちはあふりかじんです。かれがはたらくときたくさんのひとがかれにいます。“あなたはこくじんだ”、“あなたはあふりかじんだ”。そしてかれのはだをみてかれおわらいます。はだのいろはぼくたちおきずつくす。そしてぼくのともだちはなやんでいます。なぜならかれはがゆですから。せいべつのちえがいわぼくたちおきずつけます。

なんてかなしよでしょ？

ぼくわがっかりします。かれらがきずつうと、ぼくもきずつきます。ぼくはこれらのことがぼくにも、ぼくのともだちにも、みなさんにも、おきてほしくないです。だから、かんがえおきょうゆしましよ、

おあたぎのちがおうけいれましよ。ぼくわあなたおこわがりません。あなたのちがいおこわがりません。もしぼくたちがおたがいのちがいおうけると、へいわおつくることができるとおもいます。そしてぼくたちはもっといいしゃかいでせいかつすることができます。それはおたがいおりかいして、おちがいにまなんで、たすけるできます。

みなさんとぼくのなかにへいわおつくりましよ。ぼくたちはだれですか、ぼくたちわなにができsますか。いっしょにかんがいましよ。

ごせいちよあらがとございました。